

# 馬い話

## 電気を学ぶ若者を応援 無利子奨学金制度

電気・設備工事業界では人手不足が年々深刻になっています。高齢の技術者が引退していく中で、若年者の業界への参入が非常に乏しく、業界としても様々な対策を打っておりますが難しい状況が続いています。

このような背景のもと、株式会社長谷川電気工業所では**電気業界を支える人材育成及び地域の雇用維持**を目的に、奨学金制度を創設しました。

当制度は、電気技術習得に関して奨学金を貸与し就学にかかる経費を支援する制度で、**学校法人国際総合学園 新潟工科専門学校様と共同運営**しています。

### 1. 対象者:

- ・高等学校または高等専修学校の卒業見込み者、既卒者で、**新潟工科専門学校に進学を希望**する方。
- ・新潟工科専門学校に在学中で、上級専攻課程に進学を希望する学生。
- ・いずれの場合も、卒業後に**株式会社長谷川電気工業所に入社を志望**する学生が対象です。

### 2. 奨学金支援内容:

- ・入学金や在学中の学費の補助として、**最大2,500,000円を無利子で貸与**。
- ・交付時期は入学試験の合格後から進級時に、課程年限に応じて最大5回の分割交付。

### 3. 返済・返済免除:

- ・卒業後に**長谷川電気工業所へ5年以上就労**することで、**貸与金額の最大1/2が返済免除**となります。
- ・基本的に残額を5年間で毎月返済をしていただきます。

電気・通信技術に興味があり学ぶ意思はあるが、経済的な理由で諦めざるを得ない人たちを支援し、電気工事業界の技術者不足の解消、地域の人口減少対策の一助になればと思います。ご興味のある方は、弊社までお問い合わせください。

よろしく願い申し上げます。

問合せ先 管理部 TEL 0254-62-3161

ホームページ



株式会社長谷川電気工業所  
代表取締役社長 長谷川雄一

## <<弊社代表取締役会長 長谷川康之「お別れの会」のご報告>>

弊社代表取締役会長 長谷川康之「お別れの会」を、4月25日（金）、胎内市の日本海カントリークラブ様にて開催いたしました。



お別れの会の計画を検討している中で、会場の選定に際し社員から「会長はゴルフが好きだったからゴルフ場でお送りしてはどうだろうか」という意見が出ました。

弊社のお客様でもある日本海カントリー様にご相談したところ、「今までに経験はないが、やってみましょう」とご快諾いただき、少し変わったお別れの会を催すことになりました。専門式場でもホテルでもない会場ということもあり、ゴルフ場の皆様とは何度も打合せを重ね、様々な調整をさせていただきました。

また開催3日前から祭壇などの準備もさせていただくなど、多大なるご協力を賜りました。大変感謝いたしております。

当日は、お客様、お取引先の皆様、OB社員など大変大勢の方々にご献花をいただき、故人を偲ぶ温かなひとときとなりました。



長谷川会長は約70年の長きにわたり、電気・設備工事業を礎としながら、地域社会とともに歩む企業づくりに尽力されました。

私たちは、会長の遺志を引き継ぎ、誠実な企業運営と社会への貢献をこれからも続けて参ります。ご多用の中ご来臨、またお香典、弔電をいただきました皆様に、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

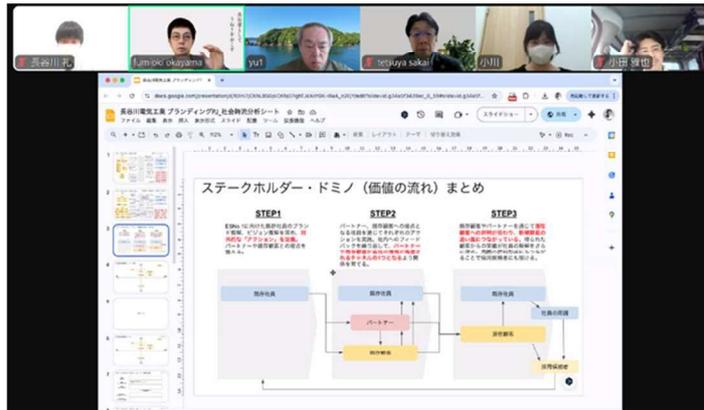
## <<長谷川電気工業所の価値とは何か?～ブランディング会議～>>

「長谷川電気工業所」にはどのような魅力・価値があるのか。

その価値・魅力を今後どのように磨き上げ発展させていくのか。長谷川電気工業所の「ブランディング」を考えるために選抜社員による「ブランディング会議」が立ち上がりました。

部署、拠点、役職を超えたメンバーが会議を通し、長谷川電気工業所の「強み・魅力」とは何か、また「誰」に「どのように」伝えていくのか。長谷川電気工業所の「未来の姿」を思い描いた時に、いま私たちがやらなければいけないことは何なのかについて外部のアドバイザーを招き取り組んでおります。参加メンバーからは共通のキーワードが出てくることもあれば、それぞれが違った視点で物事を捉えており、毎回の会議に気付きが多く充実した会議内容となっております。

「人が集まる会社」「エネルギーサービス業」としての長谷川電気工業所の価値を今後皆様へお届けいたします。



## ～ 現 場 紹 介 ～ <<石畑増圧ポンプ場 電気設備設置工事>>

発注先 : 株式会社ビックルーフ

工事名 : 石畑増圧ポンプ場 (東京都西多摩郡瑞穂町)

現場担当者: 新潟支店 本橋課長補佐 東京支店 工事部 宮田係長

工期 : 2023年 9月～2025年 4月

工事内容 : 受変電設備と発電機設備工事の基礎部分、高圧・低圧の幹線のハンドホール設置

本工事では、外構工事においては流動的な工程だったため日程や人員の調整といった部分に気を遣いつつ、建屋内における既存設備の配管の確認を進めながら工事作業を行いました。

途中、現場代理人の交代がありましたが、引き続きや各業者とのコミュニケーション、現場の進行をスムーズに行う事が出来たことにより、現場の属人化を抑えた「**人員体制の柔軟性**」を高める工事となりました。



ハンドホール設置後 幹線管路埋設工事



新規設置した電灯・動力盤

# <<長谷川電気工業所の2024年度のSDGs報告>>

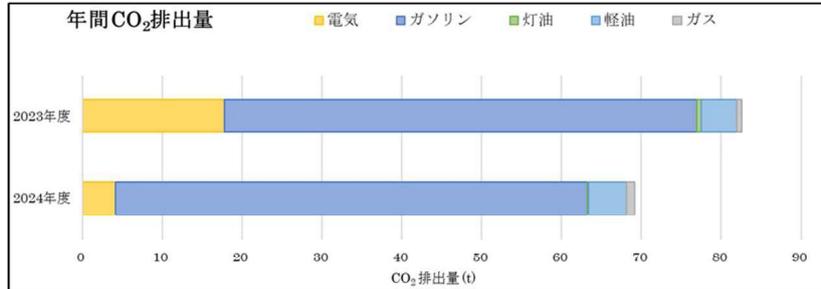
## 1. CO<sub>2</sub>排出量の削減活動

2023年度と2024年度の年間CO<sub>2</sub>排出量の比較を行ったところ、総排出量を大幅に削減することができました（添付グラフ参照）。

前年比で、16.3%の削減を達成しました。

本社、新潟支店、東港営業所、胎内営業所での電気をCO<sub>2</sub>が出ない電力に変更した為、電気による排出量は大きく削減されました。

また、石油ストーブを廃止し、電気ストーブへの切り替え（CO<sub>2</sub>ゼロ電力のため排出量削減）を行いました。



## 2. 2024年新潟県エコ事業所表彰

弊社の取り組みを評価していただき、新潟県よりエコ事業所として表彰していただきました。表彰にとともに、新潟環境フェスティバル2024にも参加しました。ブースではCO<sub>2</sub>削減の取り組み紹介パネルを掲載し、企業としての環境配慮の取り組みを地域の皆様にご紹介していただきました。

また、他の参加企業様のSDGsへの取り組みを知ることができました。

## 3. 荒川中学校とイルミネーション装飾

地域社会とのつながりを大切にし、地元の荒川中学校と共にハロウィンとクリスマスの時期にイルミネーション装飾を実施しました。企画から設営までを生徒と共にやり、地域を彩る明るい話題となりました。この活動は新潟日報にも掲載していただき、地域の皆様から多くの反響をいただきました。



新潟県エコ事業所表彰式の様子



クリスマスイルミネーションの様子

## 各種コンテンツはこちらから！



省エネ・創エネ.com

Produced by Hasegawa Electric Industries.

<https://www.sc-energy.com/>

毎月第1, 2, 4月曜 8時 更新予定



メールマガジン

<https://bit.ly/3YoVNIo>

毎月第1～4火曜8時 送信予定



～迅速・丁寧な対応で安心をお届けします～



本社 〒959-3132 新潟県村上市坂町1760番地1 TEL:0254-62-3161

新潟支店 〒950-0915 新潟県新潟市中央区鏡西2丁目1番1号 TEL:025-243-9561

東京支店 〒124-0012 東京都葛飾区立石8丁目1-4 ネクスス立石1階 TEL:03-6662-8820